

令和8年度 誰一人取り残さない学びを保障する不登校対策

あきる野市教育委員会

市教育支援センター

市役所別館 1・2階

教育相談所

臨床心理士、教育相談員等
(心理等の専門家による支援)

スクール ソーシャルワーカー

(福祉の専門家による支援)

バーチャル・ラーニング・
プラットフォーム



(仮想空間上の居場所)

カラフルルーム

(学校に行きづらい子どもの居場所)

教育支援室 (せせらぎ)

(社会的自立に向けた支援)

心の居場所
個別の支援



校内教育支援センター

校内カラフルルーム

(教室に入りづらい子どもの居場所)

全小・中学校

校内別室指導支援員

学習支援や
相談対応



全小・中学校
(例) 1日3h/週4日

心の居場所
個別の対応



家庭と子供の支援員

家庭訪問や
相談対応



令和8年度
小10校・中5校

- ・原則、月～金曜日 開設
- ・各支援員、教員補助員、教員等
が対応



不登校対策委員会



校長、副校長
生活指導主任
養護教諭
S・C、特支Co
S・S・W 等

- ・情報共有
- ・支援方法の検討
- ・研修会の実施 等

スクール カウンセラー



児童・生徒、保護者への
個別相談・面接
教職員への助言・援助

教育支援室指導員に よる巡回支援

- ・校内カラフルルーム支援
- ・不登校対策委員会支援
など

不登校対応巡回教員

拠点校



東中

- ・居場所づくりの推進
- ・個に応じた支援
- ・校内支援体制の整備

巡回中学校 (西、御堂、増戸、五日市)

- ①在籍校面談
- ②見学・体験
- ③配置校面談
- ④審査
- ⑤入室 (転学)



小学校



中学校



不登校対応 校内分教室

チャレンジクラス「るのR」

秋多中

Relearning
(学び直す)

Resilience
(整える)

Relationship
(つながる)

- 生徒に配慮した個別の指導計画を作成
- 生徒の実態に即して時数を削減
年間授業時数 665時間
(例) 月・火・木・金 (4時間) 水 (3時間)
- 学校内の施設を活用した授業を実施



学習内容の
定着

登校日数の
増加

関係機関等と連携した
相談・指導の充実